

2013年3月25日

政策・メディア研究科 修士課程2年

酒部 美希

2012年度 湘南藤沢学会「シンポジウム・研究ネットワークミーティング基金」  
成果報告書

世界最大のおむすびアート PROJECT（内の講演会）

1. 概要

【日程】2013年3月11日（月）

【場所】渋谷公会堂（東京都渋谷区宇田川町1-1）

【内容】『世界最大のおむすびアート PROJECT』メインイベント内にて、生産者団体の代表である原源一氏に、福島の風評被害の実態について講演していただく。

2. 活動目的

2011年に発生した東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故。

その被害に苦しむ福島県の農業関係者の復興を支援する。

現状は、福島県東部では原発事故の影響が大きい  
が、県西部を中心に検査を実施しても放射性物質が  
検出されない農産物も多くある。にもかかわらず、  
風評被害により壊滅的な状況は続いており、農業関  
係者の苦境は終わりが見えない。（東電による福島  
県（農業関係）の賠償金支払額：約442億7,300万  
円 [2012年3月1日現在]（農林水産省まとめ）

そこで、ギネス記録挑戦イベントで注目を集め、  
その中で福島の正しい情報を発信することで、風評  
被害を減少させることを目的とする。



3. 活動の成果

2013年3月11日、渋谷公会堂において『世界最大のおむすびアート PROJECT』メインイベントを開催した。イベントでは、福島県産米を使ったおむすび31,100個で「世界最大のおむすびアート」を制作し、福島県における農・水産物の風評被害払拭を訴えた。その完成セレモニー内において、今回使用したお米の生産者でもある緑と太陽の会会長の原源一氏に、福島県の風評被害の実態について講演していただいた。



また、原氏事前に聞き取った内容を、イベント会場でポスター展示をしたり、取材に来た各メディアに訴えることで、幅広く福島の実情を伝えることができた。

#### 4. 今後の展望

本事業においては、多くのメディアに報道していただいたことにより、日本全国に福島の実情を訴えることができた。しかし、風評被害を払拭するという点では不十分であり、今後の活動については検討が必要である。



#### 5. 謝辞

本事業を実施するにあたり、原氏、東京青年会議所をはじめ、多くの方に協力をいただいた。ここに心より感謝の意を表す。

なお、本事業は慶應義塾大学湘南藤沢学会の助成を受けたものである。



#### おにぎりアート3万1100個 世界記録に挑戦 東京

福島県産米が主眼となる「スマイルとつばくプロジェクト」とタイアップした東京青年会議所の連携イベントは11日、東京新大塚区の渋谷公会堂で催された。3万1100個のおにぎりアートの世界記録に挑戦した。おにぎりアート作りは福島大と慶応大の学生が実行委員会を組織して取り組んだ。県産米1700キロを使い、食品工場で作った6色のおにぎりを並べた。NHK大河ドラマ「八重の桜」の主人公の新島八重の周りを46軒産米の特産品のイラストが囲んだ。『みんなでお米を応援』などのメッセージを書き込んだ。3万1100個目のおにぎりは、コメを提供した喜多方市の「緑と太陽の会」の原源一会長が置いた。一昨年静岡浜松市で作った2万2300個の世界記録を上回る新記録達成が告げられると参加者は大きな拍手で祝福した。おにぎりは会場の周辺に配られた。実行委員の代表（慶応大大学院）は「渋谷から福島に思いが伝わります。東海にも福島産米の産地は安全だと理解してもらえた」と話していた。会場では東洋館販売のブースが設けられたほか、福島民報、岩手日報、河北新報の3社合同で11日に発行した震災2年の特製号1万2000部を配布した。

(2013/03/12 10:22 | カテゴリー: 主要)



前の記事: 執筆、録音、演出、演出に協力 福島県産米社員が訪京  
次の記事: 自民の2.5団体 心一つに震災対策



#### 首都圏のニュース

#### おにぎり3万個で福島励ます絵



東日本大震災から2年となる11日、東京・渋谷では、福島県産のこめで作ったおにぎり3万1100個を用いて、福島を励ます絵を描く催しが開かれました。この催しは、福島県産の農産物の消費回復につなげようと、渋谷区役所前の広場で慶応大学と福島大学の学生で作るグループが開

きました。おにぎりは福島県喜多方市で生産されたこめ1700キロを使い、3月11日にあわせて3万1100個が作られました。そして学生や訪れた人たちがのりを巻くなどして、6つの色がつけられたおにぎりを、広さが114平方メートルある台座の上にひとつずつ並べていきました。絵は3時間ほどで完成し、「日本全国を結び」「みんなでお米を応援」というメッセージや、NHKの大河ドラマの主人公で福島ゆかりの新島八重の姿が浮かび上がりました。主催した慶応大学大学院の酒部美希さんは「福島の人たちが苦しまなくて済むよう、みんなが何ができるかを考えるきっかけにしたいです」と話していました。03月11日 17時41分